



TTT (トリプルT)

TAKUCHU TARGET TEN

明日から6月。1学期も折り返しを過ぎました。この時期になると、年度当初の緊張感もやや薄れかけ、中間テストが終わった開放感から気がゆるみ、これまで順調だった学校生活が乱れてくることもあります。

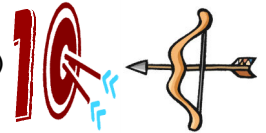
そこで、もう一度気持ちを引き締めるために、新たな試みに取り組むことにしました。しかし、まったく新しいことをするわけではありません。『詫間子ども宣言』の最後に「当たり前のことを当たり前に戻す」とあるように、やるべきことをきちんとやり、やってはいけないことをやらないことを再確認するだけです。6月10日が“時の記念日”であることから「時を守る」こと、例年この時期に発生しそうな問題行動を未然に防ぐこと、現時点で十分できていないことなどを中心に、10の項目にねらいを定めてみました。また、「できた」「できなかった」がはっきりと判断できるよう、具体的な数値目標を決めました。この数値目標の中には、一人一人が意識をすれば比較的簡単に達成できそうなものや、みんなで協力しなければ達成が難しそうなものもあります。この1か月で、10のターゲットのいくつかが達成できるか楽しみです。

サッカーワールドカップで盛り上がるこの6月、「詫間中学校代表選手」としての活躍を期待しています。

詫中ターゲット10 (6月version)

授業日数:22日

- ① 「遅刻ゼロの日」を10日間達成する。(※出席簿でチェック)
- ② 「いじめゼロ」を連続30日間達成する。(※月末実施のアンケート結果)
- ③ 「交通事故ゼロ」を連続30日間達成する。
- ④ 「ガラス破損枚数ゼロ」を達成する。
- ⑤ 「友達とのトラブル件数」を3件以下にする。
- ⑥ 「あいさつ運動参加者」を延べ500名以上にする。(※生徒会の調査結果)
- ⑦ 「全クラス12時25分までに給食運搬完了」を10日間達成する。(※給食時の放送)
- ⑧ 「チャイム着席オール◎の日」15日間を全クラスが達成する。(※学級日誌でチェック)
- ⑨ 「交通ルールやマナーに関する地域からの苦情」を3件以下にする。
- ⑩ 「タートルノート」を全員が1冊完了する。



※「時の記念日」……天智天皇10年の4月25日に漏刻(水時計)が設置され、宮中に時がつげられるようになったことを記念するもの。この天智天皇10年4月25日を太陽暦に直すと671年の6月10日になるため、この日が時の記念日に制定された。制定は大正9年のこと。大雑把な目安しか提供できない日時計に比べて水時計はどうしても精密な時刻を測ることができるものとして重用されたが、その発明は古く、BC16世紀にはエジプトで既に使用されていた記録が残っている。天智天皇の時代にこの水時計の管理をしていたのは陰陽寮の漏刻博士たちで二人で交替で水の量をチェックして鐘や太鼓で時報を鳴らしていた。たいへん重要な役目なので、居眠りしたり遅刻した場合の罰は出勤停止や罷免など、たいへん厳しかったようである。

テングサの季節

昨年度、テレビ朝日「スーパーモーニング」で取り上げられ(鳥越俊太郎氏も絶賛)、全国的に有名になったテングサ取りを、今年も4月28日と5月27日に行いました。

毎年、調理員(真鍋、香川、森上、曾根)さんが、大浜の海に出かけて給食の食材となるテングサを取ってきています。右の写真のように天日乾燥を繰り返し、白色になるまで乾燥させると、寒天やとろろてんの原料になります。給食に使用する食材をお店から仕入れるのではなく、直接取って来て調理するなど、手間をかけて、心を込めて、給食を作ってください。感謝して食べましょう。

